

報告

第2回 関東支部会報告

「地域とともにあゆむ天文教育・普及 Part1」

2010年2月28日 三鷹ネットワーク大学 40名参加

八巻富士男（埼玉県立大宮高校，関東地区運営委員）

今回は，関東支部が主催する次回の年会（2010年8月開催予定）のリハーサルも兼ねて，次回の年会と同じテーマ（「地域とともにあゆむ天文教育・普及」）で支部の発表を行いました。

1. 【講演】

アストロノミー・パブ、星のソムリエ(R)、
そして科学プロデューサの養成へ
～三鷹ネットワーク大学とは何か？～

（三鷹ネットワーク大学 大朝摂子）

国際基督教大学や国立天文台をはじめとする教育・研究機関と三鷹市がNPO法人を設立して運営している「地域の新しい大学」を目指す「官学産公」協働の取り組みについて紹介していただきました。



地域との連携の可能性を探る：天プラの取り組み

高梨直紘（東京大学）

増田秀子（NPO 夢育ネットワーク）

“天プラ”と“夢育ネットワーク”の協働で実現した三鷹四小におけるアストロクラブの活動を中心に報告していただきました。



2. 【テーマセッション】

◎世界天文年をきっかけに始まった新たな天文教育・普及の動き 大川拓也（国立天文台）
IYA グランドフィナーレ「うちゅうにふれてみよう」

高橋 淳（水海道第一高校）

◎府中高校と府中九小との観望会交流
青谷知己（都立府中高校）柴田吉輝（高校生）

◎東京医科歯科大学病院小児科での天文教室
久保田明夏（早稲田大学）

◎地域における『星のソムリエ』活動
岡崎昌史さん（星のソムリエ）

◎東京国際科学フェスティバル開催について
平井 明（国立天文台）

3. 【一般発表】

★区立環境情報館での天体教室

小幡真希（星のソムリエ）

サイエンスニュースネットワークのご紹介
波田野聡美（AND You）

★1. 理系と文系の違い 2. 他の学会はどんな普及活動をしているか 3. マゼラン雲は星雲ではない 佐藤明達

★「すばる食をみんなで見よう」プロジェクト
篠原秀雄（埼玉県立蕨高校）

4. 【議論】

「20年委員会の中間報告および議論」

嶺 重慎（20年委員会委員長・京都大学）

5. 【オプション】

三鷹四小のアストロクラブの見学・参観

以上，盛りだくさんな内容で，充実した会合でしたが，少々時間が足りませんでした。